



はまちゃんの 景観まちづくり日記

景観まちづくり推進員の
酒崎が担当するコーナーです

活動報告

俱知安中学校にて景観サイト「地域おこし協力隊
"はまちゃん"のくっちゃんが好き！」をスタートしています

5/21(火)より俱知安中学校の生徒が所持しているタブレット内にて、景観サイト「地域おこし協力隊"はまちゃん"のくっちゃんが好き！」をスタートしました。協力隊としての目標の1つである「若い世代への景観意識の醸成」に向けた取組みとして、さらにキャリア教育も掛け合わせた取組みとして実施しています。

町内で活躍する社会人の方が俱知安に対してどのような思いをもっているか、普段どのような仕事をしているかなどについて語るインタビュー動画、景観だよりにも掲載している地域の歴史についてのコラム、中学生が参加しやすい地域イベントの情報といった内容を掲載しています。

教育委員会ネットワーク内でのサイトのため、中学生およびその保護者のみが閲覧可能となりますが、より俱知安の魅力を再認識し、くっちゃん愛(郷土愛)を深めることができるような内容を今後さらに充実させていきます。

町職員向け「ナイト風土館」を実施しました。

俱知安町のために働く役場職員こそもっと俱知安のことを知らナイト!ということで、ふだんの業務内で訪れることが少ない「俱知安風土館」を勤務終了後に見学する企画を6月に実施しました。役場勤務の職員のほか協力隊のメンバーやくっちゃん保育所ぬくぬくの職員など計43名が参加し、学芸員・小田桐さんの解説を聞いた過去に発行された広報誌を見たりするなど、よりこの町への理解を深めるきっかけにする機会となりました。今後もこのような役場職員の景観意識醸成につながる活動も引き続き行っていきたいと考えています。



くっちゃんの小話



俱知安の道路の基準 ～傾いた3度のナゾ～

俱知安の地図を見ると市街地の道路はキレイに基盤の目になっていますが、東西南北にびったりと合っているのではなく、十字の道路はわずかに傾いていることがわかります。詳しく調べると、北東方向に3.152度傾いているのですが、一体なぜなのでしょう。

この理由は俱知安の道路の引き方を調べるとわかります。俱知安では基線と基号線を定める際に「山当て」というものを行いました。この山当ては道路の基準を決める際に、南北方向・東西方向それぞれの基準となる山の山頂などを目標に道路を引くことで、俱知安では基線がワイスホルン、基号線が羊蹄山を目標にされています。このため、基号線以上では真正面に羊蹄山の山頂を望む景色が見られるのです。

そして、尻別川の河岸段丘の狭間という地形的制約がある中で基線になるべく高低差なく直線的に引くことも理由だと考えられています。実際に俱知安の地形図を見てみると、基線(現在の国道276号線)は標高200mの等高線をちょうど回避するように少し南側に傾いて引かれていることがわかります。

つまり、ワイスホルンを基準に南方向に3.152度ずれた基線を設定し、その基線に直交するように羊蹄山を基準とした基号線を設定したということがわかるのです。



基号線(町内寒別)から見た羊蹄山

参考文献:北海道の地民都市における「山当て」の実態に関する研究
後志地方の6町村を対象として 久保、安達、龍野、佐藤(2014)



お問い合わせ/発行者 俱知安町まちづくり新幹線課
TEL 0136-56-8012 FAX 0136-23-2044
E-mail:keikan@town.kuchichan.lg.jp

ニセコひらふエリアでの「まち活」

中面は
「農高特集!」

冬には多くの観光客が訪れるニセコエリアですが、夏に向かうにつれて観光客の残したゴミや落書きなどが目立ち、公園では景観を損なう雑草も生い茂っています。本格的なグリーンシーズンを迎える前に、地元住民や観光客を含めたすべての人がより過ごしやすい環境を作るため、景観まちづくりにつながる活動が行われています。今回は町職員が関わった「まち活」について紹介します。



「シールはがし作戦」と題して冬場を中心に観光客らが電柱などに貼ったと思われるステッカーを近隣ホテルの従業員や観光協会などにお声がけし、計44名も集まっていただきました。約1時間半かけて300枚くらいのシールをはがすことができました。



ニセコエリアマネジメント主催の「花いっぱい運動」に参加し、雑草の駆除を中心に手伝いました。

今年度も町職員が「まち活」を実施しています



昨年に引き続き、毎月15日頃に町職員による通勤時のゴミ拾い活動を行っています。6月の実施では消防組合の方も参加し、過去最多の59名の職員が参加しました。



旭ヶ丘公園に繁茂する特定外来生物・オオキンケイギクの駆除も役場職員で実施しました。(住民環境課)

地域に根ざした取組みがたくさん! 倶知安農高ってどんなところ?

北海道倶知安農業高等学校は後志管内唯一の全日制の農業専門高校です。
「至誠」の校訓のもと、より地域で活躍できる人材の育成をスクールミッションの1つとして取り組んでいます。今回は、そんな農高の活動や授業の様子を生徒の皆さんに紹介してもらいました!

倶知安農高は全校生徒約60人の小規模な学校ですが、学年ごとの授業以外にも
班別・コース別の授業が半分くらいあり、各種発表会(大会)なども班別で参加する
ので上下の学年の仲がいいところが特長です!
**販売会を通じて地域の方々と交流をしたり、生産から販売まで一貫して学べたり
するところは農高に入ってよかったなと思っています。**
校外学習の多さや試食の多さなども農高の魅力だと思います!



執行部 辺見さん/水口さん
高橋さん/船山さん

生活班



班長 松井さん

ニセコ酒造さんと連携して、**大量に廃棄されてしまう酒粕をどの
ように活用できるかを研究しています。**食と美容への活用を目指
して、板粕から酒粕パウダーを生産しています。このパウダーを
活用して、食の分野では酒粕を隠し味にいれることができない
か研究してみたり、実際にアンケートをとったりして商品開発を
進めています。美容の分野ではハンドクリームで官能検査(※)を
してどのような違いが出るかなどを研究しています。農高のおみ
せでも自分たちが開発した商品を販売する予定です!

※ 官能検査…人間の五感を使って品質を判定する検査



作業の様子

お客さまに
アンケートをして
商品開発を
行っています!



園芸班

花フェスタに向けて昨年11月頃から準備を進めていました。他にもエディブル
フラワーやハーバリウム(※)の製作などを行っています。
作品を見て綺麗と言ってもらえるときが一番嬉しいです!

※エディブルフラワー…食用に食べられる花 ※ハーバリウム…観賞用の植物標本



班長 坂上さん

SNS賞受賞

花フェスタ2024に出展しました



前日の設置作業の様子

6/22(土)~6/30(日)の期間中、札幌・大通公
園にて開催された「花フェスタ2024」に今年も
園芸班の皆さんが作品を出展しました。
北海道農業高校生ガーデニングコンテストで
は、最も映える作品としてInstagramの投稿に
対するいいね数で争われたSNS賞を2位と大
差をつけて獲得しました!
園芸班の皆さん、おめでとうございます!

役場前にも農高のお花を設置しています



今年度も園芸班の皆さんが育て
たお花が役場前を彩っています。
ひまわりを背景に写真を撮れば
フォトスポットにも!!
ぜひ、農高の皆さんのお花を見に
きてみてください!

作物班



班長 新田さん

自分たちで生産した酒米「慧星」を利用し、ニセコ酒造さんのご
協力のもと日本酒「忠(なかごころ)」の生産開発を行っています。
本年度も品評会にて4年連続の金賞を受賞しました。
他にも枝豆や小豆、落花生などを栽培し、生育調査などで授業
にも活用しています。
農高のおみせなどを通じて、**生産の過程で出てくる規格
外品も味の違いはないことを地域の皆さまに伝えていきたいと
思っています。**



作業の様子

6/4にニセコ酒造
にて日本酒「忠」
のお披露目を
実施しました



畜産班



班長 大久保さん

「よいてい和牛改良組合」の協力のもと、今年度からグラス
フェッド和牛(※)の生産に向けた研究を始めています。
**将来的には生産技術を道内に発信し、畜産農家の生産の一
助になることが目標です。**
育てた牛は生徒たちで精肉作業を行い、販売会の他にも地元
のレストランなどにも提供しています。
また、一部はジャーキーなどにも加工しています。

※グラスフェッド和牛…基本的に牧草のみを食べて育てる和牛



ジャーキー
製造の様子

和牛甲子園に
出場しました!



加工班



班長 熊坂さん

熟成味噌や米味噌、酒粕を利用した商品開発を行い、お店に出
せるような商品を目指して生産しています。
自分たちで商品開発した商品は、1年生が店員として接客する
「農高のおみせ」にて販売しています。**接客は緊張と大変さはあ
りますが、やりがいがある楽しいです。**
加工班では酒粕あんぱんなどを販売する予定です!



農高のお店の様子(昨年度)

~北陽小学校の小学生とも交流しています~

作物班が授業の一環として
小学生の皆さんと農業を通じた
交流活動も行っています。

じゃがいも交流・水田交流を通じて**畑作業の大切さや
大変さ、作物を育てることへの感動**を感じてもらえれば
と思っています。



班長 新田さん



じゃがいも交流の様子



水田交流の様子



授業の様子



京極町・双葉ダム見学



基盤整備見学



〈小川原備記念美術館〉



〈菓子工房 みやたけ〉

インターンシップ

各班での授業や実習の他にも、農業土木に関する学習やインターンシップ
など校外での学習活動も行っています。

今年度の農高のおみせは8/22㊥、9/19㊥、11/14㊥ 14:00~15:00に中小企業センターで実施します。